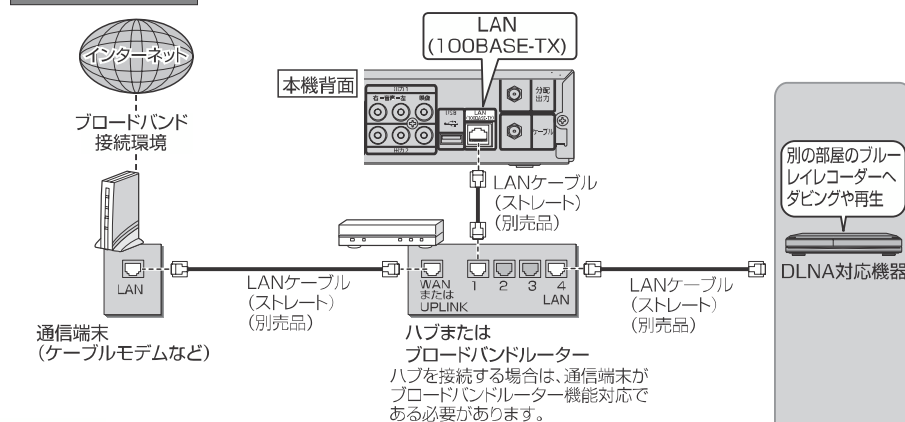
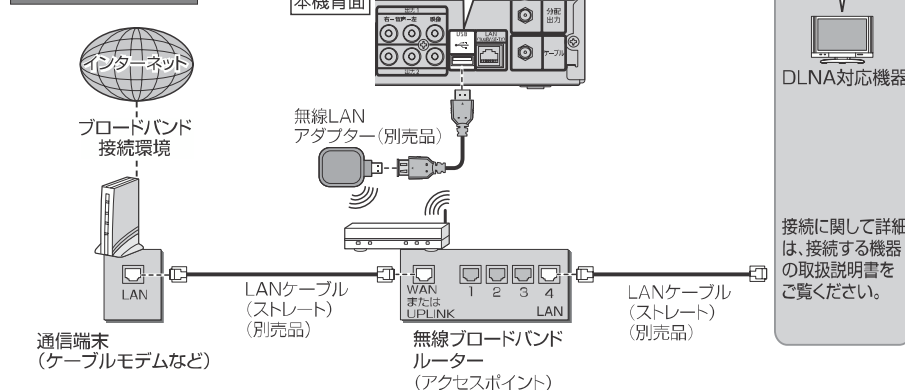
ネットワークへの接続

お部屋ジャンプリンク、ホームサーバー機能やネットワークを経由したダビングをご利用いただくためにネットワーク接続が必要です。
●TZ-HDW600Pは、ケーブルモデムを内蔵していないため、ブラウザをご利用いただくためには、LAN(100BASE-TX)端子にブロードバンド環境への接続が必要です。

■ブロードバンド環境により必要な機器と接続方法が異なります。

●ケーブルモデムと接続するためには、ご加入のケーブルテレビ局と新たにご契約が必要になる場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
●ご使用の環境によりケーブルモデムなどブロードバンド機器がご使用になれない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

有線LANのとき

無線LANのとき

■接続後は、必ずネットワーク関連設定(☞ 74～80ページ)を行ってください。

お願い

●ブロードバンドルーターやケーブルモデムはLAN端子が10BASE-T・100BASE-Tでもご使用いただけます。
●100BASE-TX用の機器を接続する場合は「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。

お知らせ

●光ファイバー(FTTH)、CATV などのブロードバンド環境が必要です。プロバイダーや回線業者と別途ご契約(有料)していただく場合があります。
●プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
●電話用のモジュラーケーブルを、LAN 端子に接続しないでください。故障の原因になります。
●ポータルサイトの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー(FTTH)でのブロードバンド環境が必要です。
 ●100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
 ●PLC を使わずに LAN ケーブルまたは別売の無線 LAN アダプターでのご使用をおすすめします。
●本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
●本機に接続した DHCP での IP アドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられる IP アドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
●本機に DHCP での IP アドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約 3 分間)再度試してください。
● SD メモリーカード挿入口に、無線 LAN 対応カードを接続しても使えません。
●本機の MAC アドレスの確認は(☞79 ページ)

■無線 LAN について

●本機との接続に対応した無線LANアダプターとアクセスポイントが別途必要です。
●アクセスポイントはAOSS™かWPS※対応であることをご確認ください。(AOSS™、WPSに対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。)詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
●無線LANアダプターとアクセスポイント間の無線方式は、11n(5 GHz)を推奨します。
 11a、11b、11g、11n(2.4 GHz)でも通信できますが、通信速度が遅くなることがあります。
●アクセスポイントの無線方式を切り換えた場合は、無線 LAN で接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
●無線LANアダプターはUSB延長ケーブルでの接続を推奨します。
●無線LANアダプターは良好な電波状態が確保できる場所に設置してください。
●通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
●電波を使う機器から離してください。
 電波の干渉による悪影響を防止するため、次の機器からできるだけ離してください。
 ●電子レンジ ●他の無線LAN機器 ●Bluetooth® 対応機器
 ●その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器(デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
※「WPS」は「Wi-Fi Protected Setup™」の略です。